

【刊夕】日二十月二十

原五稅郵錢十五月一 錢貳金部一價
 錢十五行一語字三十號五 料告廣
 治文 崎川 人刷印人編編兼行發
 五三町橋長町平郡城石縣島福
 番〇三六話電 社聞新日每警常 所行發
 社會式株刷印日每警常 所刷印

人と山と水

降矢三雄

彩管の事を観る、殆ど凡て水は人と山とにある、その相關的に密なるは言を俟たないこの人と山と水とを他面より觀察する時は、都市と山村の連絡も亦明瞭緊密である、勿論他の事においてもそうであるが、然るに人生はしかく簡單にいかない、例へわれ等愛國の志を以て大臣に問ふそれは容易でないが傾國の美妓には彼自ら運んで、その安否をすら問ふ、人は知らずの間に私欲本能に驅られて道理を輕視するに至る。

山村の問題についても登山として又は觀賞上の山と水との研究に施設に萬全は期されてゐる、産業上より觀たる山の眞價は奇峯險山でなく、林木に被はれたそれなく實に土壤により林木を培養しうる能性そのものであり、然してその根元より生じ來る諸相、生活すら山村水源涵養の山林木育成の山等の問題に對しては政治上の一顧極めて最近の事に屬する。

山村經營の眞髓は早くして十五年より五六十年の長き將來に涉るべく凌困難苦、自然を念想する長きに應じて美林は育成され、水利は良質常態を保ち國土は安固する、こゝに夫等を基として生ずる、生産諸相の安定が得られるのである。過去に於いて政治の目標は恩惠的施設であつたが、より大衆の權利確保となりあやまれる一般念想がうんだ現代政治の欠陥相が甚しく暴露された、今や一人の境遇をも疎略にしない、正に全國民の相關的人格完成を標榜され、道理は擴大されたのである、今次の失業救済、農山漁村臨時對策、低資供給案はその特種事相に偏したるため特に小生産業者等普遍的に飢餓的困難に陥りつゝある目下の實際に處してをくはざるのみか各町村に於ける大きな不運を誘起するものと信せられる。民人と國家の關係は不離

同體のものであるが爲政者も之を忘却し易く、國民にとりて政府資金に等しき關連を無視し之を恩惠的にし他人の資きん視せしめ延いて一面國家心を傷つけ然かも他面有事の際、將た又納稅寄進等國民に求むる時は犠牲奉公を叫ぶ、當路者爲政者比々皆然かりといふ状態に對しては極めて彼等反省の要がある、政治家は深觀想動すべし、誤つても己の見識を以つて隨所犠牲を構へてはなるまいと思ふ山村の生活、それは現代に於いて極めて沈淪してゐるとはいへ、深き考察を加へねばならない。

人と山との一要察を以つてしても水直ちにひとり山村の事として放置し得ざるべく國家社會にとりて密接なる相關事であると思はねばならないのである。

看護婦急派の求めに應じます

平町南町
平看護婦會
 電話三〇七番

皆様のスピードの御用命は

電三四三番へ

使用車は三〇年式
 セダン型です

何卒御用命を願ひます

平驛前 **昭和タクシー**

レコード破りの石炭大廉賣

磐城炭礦 正味十貫匁 一俵金卅錢也

◎品が良く「値は安く」をモットーとする當店は此度破格の格安石炭を販賣開始致します

◎値が安くとも品は悪くはありません

◎磐城炭礦の處分的大掘物です、品物の無くならない中に御注文下さい

◎配達は一俵より致します

御注文は

電話二三三七番へ

平驛前 **阿部石炭商店**

むき小鳥と

鳥肉は

電話二一八六番へ

時節から御客様のお望みに添ふ様御勤め致します

良い肉安く賣る店

鳥 菊

平南町

毛糸……と編物用具は

ハシモトヤへ

優等百合印毛糸 高級霜降毛糸
 優等中細毛糸 優等極細毛糸
 スコッチ毛糸 英國製毛糸

平町田町 **ハシモトヤ糸店**

夜間も診療致します

丹野齒科醫院

日本大學 齒科醫學士 丹野 淳

平町白銀町十五番地 (鐵道官舎隣)

ヨウ！モーター！
 い服を求めたね
 斷然三〇年型だよ
 いやコレカネ
 例の……「ソレ」

正札堂

六三四電通場車停目町四町平

お醤油はヤマフル

醬油味噌
 たひら 正宗
 鯉節 食料品

鹽屋 **山崎合名會社**

福島縣平町
 電話(營業部)一〇番
 (醸造工場)二七番

天候に恵まれ 稀れな増収

今年度の稲作概況

石城郡下における今年度の稲作概況は近年になく恵まれた年である。即ち播種當時における気候は最も適順であり、苗代全期間を通じて気温著しく高く又日照時間も多かつた

このために一般農家も早播の気風が助成され連年その発生を見た苗腐敗病も全く局部的にとどまり、挿秧時においては一般に最も健全なる苗生育が遂げられ従つて分蘖芽伸長發育の氣運は充分に動いてゐたものと見られる。之に加ふるに挿秧當時の氣候も亦極めて順調に晴天高温

稲の活着 には申分なき状態であり従つて所謂植傷に依る分蘖芽の枯死も意外に少かつたものと想像せられる、剩へ螟虫の發生その他一般病虫の發生も殆んど之を聞かず分蘖期當初に於ては特に破天荒の増収が期待された、然るに分蘖期中途即七月に入つて曇雨天續 き加ふるにしばし冷涼なる日の見舞ひありて若干前途に危ぐの念も生じたが然し幸ひにこれによる病虫害の發生を見なかつたことはこの被害を以て後顧の憂ひなからしめたものといつて差支へない然し乍ら矢張り稲其のもの

百十日頃の穂数は平年に比し若干多かつた二百十日以後の天候も、また極めて順調に晴天連續 した後の登熟を極めて良好ならしめた、然し晩稲にありては晴天なれども冷涼が平年に比し早く来たため及び七月中の冷雨の被害を多く受けたるためにより豫期の如き収量を望むことは出来なかつた、これを要するに本年度の稲作は近年まれに見る増収を遂げ早生種にありては三割九分、中生種にありては三割四、昨生種にありては一割七の増収を見た

生育は以前の良好さを繼續する事が出来なかつた。従つて最高分蘖期に於ける莖数の如きも平年に比し稍々良きも尙ほ略々大差なかつた、然るに穂孕期直前よりは再び晴天高温となり所謂盛夏らしい日が續くに至つた、此の爲めに例年に於いては無効分蘖となつてしまつた、莖も本年は有効となり結局無効ぶん蘖を少からしめた、従つて二

入十六萬二千四百八十四圓が事實上の不況から一割二の減額は想像に難くなく國庫下渡き二萬三千六百十六圓其他の交付き五萬七千二百六圓も當然物價低落から一割乃至三割縮小され

淨財四百四十一圓
分配方法協議
平町同潤會の托鉢喜捨

淨財四百四十一圓 分配方法協議

平町同潤會の托鉢喜捨

年の瀬迫る寒空のこの頃その日の食にさへ窮してゐる哀な人達を救済するため平町同潤會の僧侶團が去る七日から三日間に亘り全町隈なく托鉢あん脚して心ある人たちの喜捨を集めてゐたが此の三日間に現きん四百四十一圓六十一錢、白米五斗四升五合、牛乳一合券廿枚の喜捨があり非常な好成績だつたのでこれを哀なきう民にぶん配しせめては迎春の喜びだけでも味はせようといふ目下町當局でさう民調査中であるが十三日夜團体事務所において關係者

自然減収か

財源難の平町

平町では明年度豫算編成に就き既報の如く各課に於て準備調査に取掛つたが不景氣と物價下落に依り歳入方面に於て非常な減少を見る状態に陥り編成上至難な情勢に直面した、即ち本年度實こ豫算三十一萬七千八百四十九圓、一し中稅收

入十六萬二千四百八十四圓が事實上の不況から一割二の減額は想像に難くなく國庫下渡き二萬三千六百十六圓其他の交付き五萬七千二百六圓も當然物價低落から一割乃至三割縮小され

常には子供の遊園地 急の場合には避難地に

平町役場では元平署跡の敷地買受問題に就いて既報の如く、縣へ起債認可申請を提出

起債認可 になれば直に買受ける意向であるが現下の不況の折柄同町としては何等新事業も出来ず差當り右敷地を買受けても空地にして置かなければならぬが同町有志間にはこれが利用方針として

市制施行 の計劃もあ

折柄元來平町が街の中にホットする遊園地もなく子供の遊び場もない所から右空地にスベリ臺、ブランコ砂場等の設備をなし子供遊園地に當また一朝

急の場合

の附近町民の避難地にする目的であるが或一部では同地に町營住宅を建てたいといふ様な向きもある

平周年賀扱の 臨時雇應募

百五十餘名
年賀狀の特別取扱ひ開始を

る外、縣稅引下げに伴ふ附加額の低減甚だしきは火葬料に迄影響してゐる、一般戸數割の減少等でも少くも二萬圓餘の自然減収を見るは明らかであり是が補填の財源に汲々としてゐる

獎勵好成績

利用が増加

石城郡農會では農家の經濟圓滑と努力分配の公平を圖る目的で特に二毛作の獎勵普及をす處あつた五年度において

▲大麥三百二十二町九反歩
紫雲英白四町五反歩、計八百七十七町歩
でこれを二三年前の三年度の

造稅の納入は勢ひ間滑を欠くものと豫想されてゐる

夜警所起工

地鎮祭執行

既報平消防組が平署構内に建設すべき夜警所は本日午後三時から地鎮祭を執り行した

二毛作物の

獎勵好成績

石城郡農會では農家の經濟圓滑と努力分配の公平を圖る目的で特に二毛作の獎勵普及をす處あつた五年度において

▲大麥三百二十二町九反歩
紫雲英白四町五反歩、計八百七十七町歩
でこれを二三年前の三年度の

造稅の納入は勢ひ間滑を欠くものと豫想されてゐる

外務社員招聘

年齢廿五歳以上經驗の有無に不拘ず奮闘家を望む

希望者は履歷書持參所を乞ふ

平町大町

仁壽生命保險會社

平町監督所

營業種目

諸器械 醫理科器械、時計、蓄音器、眼鏡、萬年筆、家庭用電氣器械、修繕、筆、鋏類、カミソリ、時計修理は特別奉仕

中村町榮町
萬年堂
一戸善助

▲長橋町一六 渡邊松太郎氏長男 義一郎

平町人事

出生

常磐炭礦に

左派分子絶滅

印刷物の配附位が關の山た

歳末へかけて炭礦労働者等の左傾運動については既報の如く平署特高係が躍起となつて

取締と防止につとめてゐるが左傾分子は始どなく唯或一部の失業労働者が中央の思想団体と連絡を取り印刷物の配布をする位が關の山で左傾運動リーダーとなるべき中堅闘士意識的極左で分子は山を退はれ現在の殘存労働者は始ど

地元民で日給は少くも一家中で働いてゐるため生活に不安を感じず、こうした運動には耳を貸さない模様で、返つて入山の自治會、磐城の自營會、古河の自治會等の炭礦方面に主旨を置く修養団体に壓倒され日毎に左傾団体は影をひそめつゝある状態である

平水戸間の

時間を短縮

ひふ試運轉

上野、平間超特急試運轉に好成绩を納めたによつて今回水戸運輸事務所では一般列車の時間短縮を計畫中のところ、今十二日平、水戸間旅客列車の運轉速度試験を左記の時間でおこなつた

の一速度に短縮するものである

水害豫防總會 平町

外二ヶ村水害豫防組合では来る廿四日臨時總會を開き新川改修工事に要する五千圓起債問題を付議する

逃走酌婦捜査 平町

六丁目高木ぎん之助妹春江(三)は今春横須賀市安浦町飲食店前田はる方に前借百五十圓で酌婦に雇はれたが去月二十九日無断家出したので雇主は平町に戻つたのではないかと十日平署に捜索を願出た

年末の小包

郵便差出し

何れも御注意

事故根絶の條件

昭和五年も残すところ二旬となり贈答の小包み郵便物が非常に輻輳するので

例年のことながら愈押せまつてから一時に多數差出されるため年内に先様にとまかぬ折角の御趣旨がフイになつたり包装が不備のため途中で荷解け内容品の毀損又はそれによつて他の小包みへも迷惑をかけたなり、名宛が不充ふんであつた爲め配達が遅延し又全く

配達が出来得なかつた實例等尠くなく、まことに遺憾に堪えない、ついでに本年からは、そうした事故を根絶したいと當局

者は大よそ次のやうに希望してゐる(平郵便局長談) 一、年末は總ての郵便物が激増するため平常より幾ぶん遅延するおそれがありますから年内に配達を要する贈答贈答用の小包の印刷物等は一日も早く差出されたい

二、小包の包装は出来るだけ完全にして頂きたい

三、名宛は階書で明瞭に記載して頂きたい特に強質な荷札か又は現物に明かに墨書して頂きたいと

四、小包の中へは發火性其の他の危険性の物品は勿論信書及びびん銭等は絶

明日のラジオ

十三日

- 前七〇〇 ラヂオ体操
- 前九〇〇 氣象通報
- 前九一〇 料理献立「皿うどんと焼豚」鈴木貞子
- 前九二〇 定庭講座
- 「流行性感冒に就て」醫學博士 柳橋元利
- 正午 時報
- 後〇〇五 映畫物語「悲歌」藤南秀 伴奏指揮 内田重雄
- 後〇四〇 ニュース
- 後二〇〇 婦人講座「最近の婦人界」三輪田元道
- 後三〇〇 氣象通報
- 後四〇〇 ニュース
- 後六〇〇 (子供の時間)
- 獨唱と合唱 福島縣双葉郡長塚小學校児童 伴奏 鈴木ヒサ子
- 井戸川ツカ、上野トミ、冬景色 文部省唱歌
- 忠臣全 ハ氷滑 乙滑三

進學希望

對に御入にならないこと

部二二、醫科九、商船業學各五、高校一二其他といふことで上級校への進學は年々減少するがそれに反し師範の如き將來食ひはぐれない方面或は實業方面へゆく者が激増の傾向にあると

金を借さぬとて

憤慨し血塗れ騒ぎ

薪雜棒で毆打負傷せしめ本日平署に引致

石城郡神谷村大字鎌田小林長松(三)は九日夜金を借さぬとて憤慨し薪雜棒を振つて同村渡邊綾四郎方に躍り込み毆打負傷せしめ平署に告訴され本日同署に召喚取調中

相馬たより

十二月十一日相馬農會開催講師は本縣社會教育主事楠岩崎周之助氏双葉郡の青年七十名團長志賀保氏副團長藤田榮氏指導主任大

歌ザオルクスリー

郎 歌ザオルクスリー作曲 二、合唱(尋五石川チヅエ、尋六井戸川ユウ)イナギ 文部省唱歌 盤録とき 中村雨紅詩山本正夫作曲 ハかくれんぼ 永井花水詩中山普平作曲 三、獨唱(高一、上野トミ)イワスのおうち 五石川チヅエ、四、獨唱(尋佐々木英曲、四、獨唱(尋半 佐々木信綱詩、ロゲんげ草 北原白秋 詩中山普平作曲

新年文藝懸賞募集

初春の紙を飾る

宛名 紙製はがき 宛名 本社文藝部

締切 十二月廿日

和歌 『山』 一人各三首限 高久晚霞氏選

俳句 『春着』 一人各三句限 渡邊何鳴氏選

童謡 『正月』 一人各一篇 川崎小鳥氏選

詩 隨意 一人一篇 片寄歌二氏選

短歌 『光』 一人五首限 白木英尾氏選

後七二五 趣味講座「初代團十郎の生活」高木文

後八〇〇 浪花節「安中草三郎」龍甲齋虎王丸

後八三〇 富本「小春治兵衛道行の橋づくし」淨瑠璃富本豊前 同富本豊美都 三味線富本都路 上調子 富本豊常

後九〇〇 管絃樂一、歌劇「ローエングリン」前奏曲 二、交響詩「タツソ」日本放送樂團 指揮ニコライシフエルブラット

後九四〇 時報 全國ニュース 氣象通報 番組豫告 告知事項

吉田眼科病院

平紺屋町、電話六八番

西山

旅館 御料理 電話二〇番



捕物おぼえ

東京橋場鮎刺 (米田安藏書)

高橋の死骸(其心)

「見た！金太何を見たのだ」と安藏は前へ飛出した。
お千代が驚いて居ると同時に、安藏も水沼平五郎の仕打は、面白からず考へて居た、何かの時を明してやらうとは、お千代を女房にする以来思つて居たのだつたが、是れと云ふ事件も無かつたので、其儘今日に及んだ、金太の持つて来た事柄は、耳よりの話だと思つたから、何時よりも熱心な態度に出たらしい。
「お千代、酒屋の爺い殺されたと聞いて、同じ六間堀のことで、お千代が私に見に行ったのは御検視も水沼の親分も来ぬ前の事で、

「三分……一兩と来る品物なの、少しも違はない、金太の工で、一か、而も眼の先に輝かして居るの、持つて行かねへ管はねへ、是れ只の物取りではねへのだらうと、思ふのすが」と仕たり顔で、

「夫れも然うだなア……」と安藏は氣の無いやうな返事をしながら、まだいかにささいな事を轉がして居る。
「私、確かに然う見込んだので、其御の銀子は何なんだつた」

「夫れは金太の見込みは當つて居る、賊を働かぬ奴なら金目の品は持つて行きさうなものだ、是りやア物取りではあるめへ？」
「私、確かに然う見込んだので、其御の銀子は何なんだつた」

「夫れは金太の見込みは當つて居る、賊を働かぬ奴なら金目の品は持つて行きさうなものだ、是りやア物取りではあるめへ？」
「私、確かに然う見込んだので、其御の銀子は何なんだつた」

「夫れは金太の見込みは當つて居る、賊を働かぬ奴なら金目の品は持つて行きさうなものだ、是りやア物取りではあるめへ？」
「私、確かに然う見込んだので、其御の銀子は何なんだつた」



江戸前

うなドン 八十錢以上
かばやま 壹圓以上
大勉強仕出迅速致升

鳥料理 平館隣り
鰻蒲焼 魚 榮
電話四二四番

市原醫院

平町田町(電話一四四番)

内科、小兒科 市原卯太郎
外科一般、婦人科 市原陸郎
外科、梅毒、淋毒 市原三三男

入院隨時

堅實なる安價品

薄い初霜おちて
吐く息も朝夕ほの白く
暖かい冬物の御用意は

毛糸1オンス—12錢
小供チヤケツ—30錢
小供メリヤス—12錢
大人メリヤス—45錢
コットンシャツ1門50錢
純毛都—1門より

買よき店

モリタヤ洋品店

各種 体温計 寒暖計

電話四二四番

久能木式石油コンロ

燃料經濟日本一 今が需要最好期
部分品附屬品修理修繕
御一報次第貨物持參

平町 城山 吉田薬舗

梅毒 淋病 専門

皮膚病 婦人病 腸性病 腸胃病

松村 院醫科

平南町 電話一七〇

印刷物の御用命は總て

常警日印刷株式會社 電話三六〇番

高久病院

院長 醫學士 高久 忠
副院長 新潟醫學士 赤羽 清
藥局長 藥劑師 佐竹 菊雄

平町田町 電話五一三番

内科小兒科 外科花柳病科
耳鼻咽喉科 レントゲン科

女寶圓

元祖家傳の子宮坐藥として名聲噴々たり

子宮病が根治する

子供の出来る名藥

歴史に古く學理に新しい著しき効果

白帶下、赤帶下、陰門惡臭の人
子宮冷へ込み腰足の冷へる人
月經不順、下腹痛み引れる人
こしけの下のる方
子宮出血、子宮癌腫の人
逆上、頭痛、ヒステリーの人
淋毒性子宮病、不妊症の人

特約代理店 市原商店 平一丁目電話二四四番

シユウークリーム

美味、滋養

一ツ五錢

平四丁目 ヤトモツマ 電話一四二番